

令和6年度業務改善報告の取組について

9月に実施した業務改善報告及びデジタル改善報告の水平展開調査で、複数課から「導入した」「参考にした」と回答があった報告について、改善に取り組んだ職員にお話を伺いました。同じような状況で、真似ができるものは積極的に自課の業務に取り入れてください。

「まちづくり条例パンフレット二次元コード」

改善報告者: 開発指導課 木下 昌史主査

改善内容について、教えてください。

「パンフレット(冊子)」と「まちづくり条例ハンドブック(逐条解説)」の二次元コードを作成し、A4一枚にまとめました。来庁した方に二次元コードを見せて、ご自分のモバイル端末で閲覧、保存できるようにしました。



改善を行う前の課題や解決するためのねらいについて、教えてください。

改善を行う前は次のような課題を抱えていました。

- パンフレットを作成しているがすぐに掃けてしまう。
- 窓口での問い合わせが多く、ホームページ上にある電子データの掲載場所を案内しても、口頭説明のため中々伝わりにくい。

また、次の内容をねらいとして改善に取り組みました。

- 情報提供の効率化及び来庁者の利便性向上
- パンフレット販売業務の負担軽減
- ペーパーレス化の推進や印刷物コストの削減



改善を行った中で苦労した点がありますか？

- 特別苦労した点はありませんでしたが、外部サイトを利用したためKSC環境ではやりづらかったです。
- 庁内ポータル等に二次元コード作成機能を持たせると、より作業しやすくなると思います。



【改善までのプロセス】

二次元コード化のアイデア

試しに作成した二次元コードをパンフレットを希望する業者のスマートフォンで読み込んでもらったところ好評だったところからスタートしました。

二次元コードの作成・運用

二次元コードの作成自体は数分で終了しました。残りは二次元コードを貼り付けたA4用紙を印刷するだけです。特別な技術や専門知識は必要なく、コストもかからず作成できました。

【今回の改善について】

今回の事例は庁内のどのような場面で水平展開が効果的だと思いますか？また、注意点等があれば教えてください。

窓口で冊子類を配布、販売している課にとっては、担当者の負担が軽減されるため、効果的だと思います。

注意点としては、ホームページが変更され、URLが変わるとその都度、二次元コードを作成しなければならないため、担当内で情報共有をしっかりとしておくことでしょうか。



木下主査ありがとうございました。皆さんも他課の改善報告で取り入れられる点は積極的に取り入れてください！なお、木下主査が実際に作成したデータを次のページに掲載していますので、ぜひ参考にしてください。

他課の業務改善報告を真似て改善に取り組んだものについても業務改善報告の報告対象です。積極的に応募期間中に報告をお願いします！

過去の業務改善報告及び今回の水平展開調査の結果は次の場所に格納しています。
[文書管理 > 行政総務課 > 行政管理 > 職員提案・業務改善報告](#)

令和6年度の業務改善報告等はAppSuiteにも掲載しています。

【業務改善報告の一覧は[こちら](#)】

【デジタル改善報告の一覧は[こちら](#)】

【職員提案の一覧は[こちら](#)】

過去のティアンカイゼンNEWSは[こちら](#)



【開発指導課が作成したA4データ】

条例、規則、要綱、ハンドブック等

- [まちづくり条例の構成\(PDF 17KB\)](#)
- まちづくり条例 ハンドブック
 - [はじめに \(PDF 5KB\)](#)
 - [目次 \(PDF 216KB\)](#)
 - [まちづくり条例 \(全文\) \(PDF 389KB\)](#)
 - [まちづくり条例施行規則 \(全文\) \(PDF 3722KB\)](#)
 - [解釈と運用基準\(PDF 1705KB\)](#)、 [諸規程\(PDF 56KB\)](#)、 [各課が所管する基準集](#)



ホームページの内容をA4 1枚に集約して示すだけに！

まちづくり条例パンフレット



まちづくり条例 解釈と運用基準

